2025年度 前期

一般社団法人 日本建設業連合会中部支部

2025年度 前期一斉パトロール現場一覧

	発注者	工 事 名 称 工 事 場 所	施工会社(JV)	点検員
1	名古屋市上下水道局	春日井市鷹来町地内春日井送水幹線整備工事愛知県春日井市鷹来町地内	鴻池組	安全環境委員長 片 健一 〇青木 吉爾(三井住友) 斉藤 邦武(竹中土木)
2	オークマ株式会社	エンジニアリングセンター及びイノベーションセンター 建設工事 愛知県江南市前野町東一番地 オークマ株式会社工場内	- 大林組	〇三浦 吉治(佐藤) 林 康生(竹中工務店)
3	学校法人河合塾	(仮称)河合塾学園名駅TSIT校舎移転計画 名古屋市中村区則竹二丁目901番	- 鹿島建設	〇寺田 憲治(東急) 植田 敏宏(錢高)
4	共立マテリアル(株)	共立マテリアル(株)本社工場A棟新築工事 留古屋市港区築三町2丁目39番地	- 五洋建設	〇武市 浩二(鉄建) 吉田 昌弘(JR東海建)
5	公立大学法人) 名古屋市立大学	名市大病院 救急・災害医療センター (仮称)新築工事	- 清水·徳倉JV	○瀧 宏史 (フジタ) 岡本 雅人(大本)
6	(医)贈恩会	(仮)新小嶋病院建設事業建築工事 愛知県東海市大田町後田1120番地	- 戸田建設	〇丹羽 啓夫(不動) 藤田 利郎(淺沼)
7	日鉄興和不動産㈱トヨタホーム㈱	(仮称)名古屋市港区当知物流計画新築工事 名古屋市港区当知2丁目1301	- 日本国土開発	〇池田 寛 (熊谷組) 安部 達(鹿島道路)
8	国土交通省 中部地方整備局	令和5年度 葛木樋管新設工事 愛知県愛西市葛木町高田地先	東洋建設	〇福井 学(大成) 紀伊 保(矢作)
9	愛知県 企業庁	第2衣浦幹線第1工区(その1)配水管布設工事(徳倉・石橋・木村JV(50:30:20)) 愛知県安城市東端町他	徳倉 ・石橋・木村JV	〇武田 晃 (奥村) 伊藤康広(若築)
10	名古屋市交通局	新瑞橋駅の施設改良工事(一般土木工事)(週休2日制) 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂通8丁目10番地先	- 飛島建設	〇山口信二(大日本) 祖父江 崇(大豊)
11	農林水産省東海農政局	矢作川総合第二期農地防災事業 北部併設水路(上流)建設 工事	西松·TSUCHIYA JV	〇蔭西 佳典(安藤·間) 佐野 公彦(名工)
12	NEXCO中日本㈱名古屋支 社桑名保全・サービスセン ター	東名阪自動車道(特定更新等)佐屋高架橋 (下り線)床版取替工事	三井住友・IHI・ ドーピーJV	〇杉江 英雄(前田) 高瀬 祥夫(NIPPO)

2024年度 前期 好事例 (後期一斉パトロール 第1班より順に記載)

・熱中症対策			•	• •		•	• •	•	•	•	•	•	•	•	鴻池JV	1
・LEDによる安全啓蒙			•			•		•		•	•	•	•	•	鴻池JV	2
・適正保護具の着用見本			•			•		•		•	•	•	•	•	鴻池JV	3
・排泥時の噴発防止対策			•			•		•	• •	•	•	•	•	•	鴻池JV	4
「幸せの鐘」を鳴らしながら	の統責者	音によ	こるを	安全	巡視	Į		•		•	•	•			大林組	5
・工事事務所を ZEB 対応による	快適職場	景へ	•			•		•		•		•	•		大林組	6
・騒音・粉塵低減対策防音壁の	設置 ・		•			•		•	•	•	•	•		•	大林組	7
・柵っとバリケード・・・・			•			•		•	•	•	•	•			大林組	8
• 熱中症対策			•			•		•	•	•	•	•		•	大林組	9
・構内インフラ(雨水・高圧ケー 設埋設物レーダー調査	ーブル・	汚水	配金	筝•	給水	'配'	管)	工事	事に	こお	け・	る・			大林組	10
·屋根工事 屋根折版横持運搬	の効率化	· ·	•					•	•	•	•				大林組	10
・地這い線を無くす仮設配線ラ		.													鹿島建設	12
・「所長の目」カメラの設置															鹿島建設	13
· 簡易足場転倒災害防止対策															鹿島建設	14
• 熱中症対策															五洋建設	15
・ウェブカメラによる安全・防	% П •					•		•							五洋建設	16
・海への放流水の濁度・PH管)設置	<u> </u>					•							五洋建設	17
・職長会結成による現場運営の		· IX E	•			•		•							清水建設	18
・SRC梁配筋を地組し、足場		- 柴 1]	コノ	_{ク た}	- 訴又治	7		•							清水建設	19
・連続コア及びワイヤソー工法					+± 1/9		•							•	清水建設	20
・現場内の熱中症対策	(C & J)		- 1HX -												清水建設	21
・仮囲へのひと工夫で現場(建	雲娄) σ	ハイメ	?	ジア	· w ¬	p									清水建設	22
・STOP!熱中症 クールワーク															戸田建設	23
・建設技能者向けポイントサー									TI .			•			戸田建設	24
・現場ホームページを作成し、						1.		1AT/	13						戸田建設	
	上事がた	±1少√	(17L7	1. 光	ΙÞ	_		•			-	-				25
・現場における熱中症対策		. . .	• •	•	• •	•	• •	•	• •	•	•	•	•		本国土開発	26
・やすらぎ(ソーラーバイオト	1 V) (ノ設値	Ţ	•		•	• •	•	•	•	•	•	•	• •	東洋建設	27

・BIM/CIM 活用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	東洋建設	28
・美観に富んだ外観で働きたくなる現場事務所の設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	徳倉 J V	29
I Cタグを活用した入退管理システム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	徳倉JV	30
・レーザースキャナーを使用した吊り荷直下の人払い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	徳倉 J V	31
・デザイン工事説明板及びデジタルサイネージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	徳倉 J V	32
・デジタルサイネージの活用による全体作業スケジュールの周知・・・・・・・	飛島建設	33
・ウェアラブルエアコンで熱中症対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	飛島建設	34
・緊急搬送用担架(吊上げ可能)を用いた救助訓練の実施・・・・・・・・・・・	飛島建設	35
・作業中の視環境、空気環境、音環境の管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	西松JV	36
・建設技能者の身体負担・労力軽減・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	西松JV	37
・外国人技能者の就業に配慮した取り組みの実施 ・・・・・・・・・・・・・・	西松JV	38
・外国人技能者の就業に配慮した取り組みの実施 ・・・・・・・・・・・・・・	西松JV	39
・熱中症対策「Sig f oX カナリア」の導入 ・・・・・・・・・・・・・・・	西松 J V	40
・クラウド監視システムによる水質管理・・・・・・・・・・・・・・ 三	井住友建設	42
・デジタルサイネージを活用した危険予知活動の導入 ・・・・・・・・ 三	井住友建設	43
・クレーンブームの3D位置監視システムの導入 ・・・・・・・・ 三	井住友建設	44
・ウェブカメラの導入 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 三	井住友建設	45

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名鴻池・ヒメノJV担当者名小川勝正連絡先0568-27-5365

好事例 名称	熱中症対策
現場名	春日井市鷹来町地内春日井送水幹線整備工事

(1)提案の区分

安全管理

環境管理

(2)提案の内容

- ・作業員休憩所にエアコン、冷蔵庫、ウォーターサーバー、塩飴、経口補水液を配備した。(写真①②③)
- ・現場にテント、スポットクーラー、ミストファン、休憩用ベンチ、塩飴、パンチクール、コールドスプレー、 熱中症処置応急セット、WBGT値計測器を配備した。(写真④⑤)
- ・熱中症時の緊急連絡体制等を現場や休憩所に掲示した。(写真⑥)
- ・ウォータータイム制度(1回/時に強制的に水分補給)を実施した。

(3)改善案(効果)

- ・熱中症対策用品を配備することにより、熱中症を防ぐことができた。(現状発生件数0件)
- ・掲示物や対策グッズを、作業員が目に触れやすい箇所へ配備することにより、作業所全体の熱中症に 対する意識が向上した。



写真① エアコ



写真② エアコン、ウォーターサー



写真② 各熱中症種対策用



写真④ 現場での対策



写真⑤ 現場の熱中症対策用



写真⑥ 連絡体制等 掲示

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名鴻池・ヒメノJV担当者名小川勝正連絡先0568-27-5365

好事例 名称	LEDによる安全啓蒙
現場名	春日井市鷹来町地内春日井送水幹線整備工事

(1)提案の区分

安全管理

(2)提案の内容

・進捗状況や安全に関する本日のワンポイントなどがみれるように発進立坑昇降設備にLED看板を設置した。アプリを使用し、表示する内容を簡単に変更できる。

(3)改善案(効果)

- ・簡単に内容を変更することができるため、当日の作業内容に合った指示を表示することができた。 それにより作業所全体が安全に対する意識が向上した。(現状災害件数0件)
- ・進捗を表示することで、発注者や来客者が進捗を把握しやすいと好評であった。



送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名鴻池・ヒメノJV担当名小川勝正連絡先0568-27-5365

好事例 名称	適正保護具の着用見本
現場名	春日井市鷹来町地内春日井送水幹線整備工事

(1)提案の区分

安全管理

(2)提案の内容

・各作業内容ごとに適正保護具の見本を掲示した。

(3)改善案(効果)

- ・写真+保護具一覧を掲示することにより、現地KY時に説明がしやすくなった。
- ・保護具の着用忘れがなくなった。



送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会	礻	±	名	鴻池・ヒメノJV
担	当	者	名	小川 勝正
連	糸	各	先	0568-27-5365

好事例 名称	排泥時の噴発防止対策
現場名	春日井市鷹来町地内春日井送水幹線整備工事

(1)提案の区分

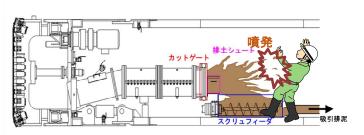
安全管理

(2)提案の内容

・現在泥濃式推進工事中である。掘進時に静水圧が上昇し始め、排土管ゲートより度々噴発するようになった。(図①)通常、排土管ゲートにはシュートが装着されるのみである。そこで今回は噴発防止アタッチメントを作成し、排土管ゲートに装着した。(写真①)

(3)改善案(効果)

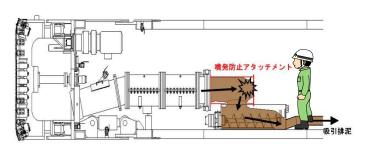
・上記の対策を施すことにより、噴発を物理的に防ぐことができたため、掘削土砂の飛来災害を防ぐことができた。(図②) 写真②)



図① 噴発状況図



写真① 噴発防止アタッチメント



図② 対策後状況図



写真② 対策後排泥状況

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名株式会社大林組担当名上田晴彦連絡先090-8542-3801

好事例 名称	「幸せの鐘」を鳴らしながらの統責者による安全巡視
現場名	オークマ株式会社 エンジニアリングセンター及びイノベーションセンター建設工事

(1)提案の区分

安全管理

(2)提案の内容

毎日の統責者による安全巡視に鐘を鳴らしながら行った。

(3)改善案(効果)

集中力や緊張感が途切れる時、疲労から神経が弛緩する時、また作業に夢中になるあまり横着行動に走るとき、そのような時に鐘の音が反射的に安全意識を呼び戻す。

そして優しい鐘の音が最愛の人の顔を想像させ、今日も笑顔で帰るべき場所を思い出させる。



「幸せの鐘」



幸せの鐘を鳴らしながら 現場巡視中の今井所長

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名株式会社大林組担当者名上田晴彦連絡先090-8542-3801

好事例 名称	工事事務所をZEB対応による快適職場へ
現場名	オークマ株式会社 エンジニアリングセンター及びイノベーションセンター建設工事

(1)提案の区分

環境対策

(2)提案の内容

仮設事務所をZEB対応型で計画、設置した。

(3)改善案(効果)

ZEB化に伴い天井カセット型エアコンを採用することで

- ・脱置型空調機により、空調スペース減少・ゆとりある空間の確保
- ・空調機の分散配置により、省エネ稼働が可能・環境
- ・ZEB化(土間・天井部の断熱敷)による気密性向上
 - → 空調不快指数が安定し快適職場へ







(株)大林組 株式会社エンジニアリングセンター及びイノベーションセンター美





江南市の藤をモチーフに、ゆるキャラ 「藤花(ふじか)」ちゃんが隠れてます!

※改善案には写真・略図などを添付してください。

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会	礻	±	名	株式会社	大林組	
担	当	者	名	上田晴彦		
連	糸	<u>——</u>	先	090-8542-	-3801	

好事例 名称	騒音・粉塵低減対策防音壁の設置
現場名	オークマ株式会社 エンジニアリングセンター及びイノベーションセンター建設工事

(1)提案の区分

近隣•環境対策

(2)提案の内容

工事敷地北側に住宅街があり防振、騒音対策として防音壁を設置した

※ 両面(表裏)で防音シート張り

(3)改善案(効果)

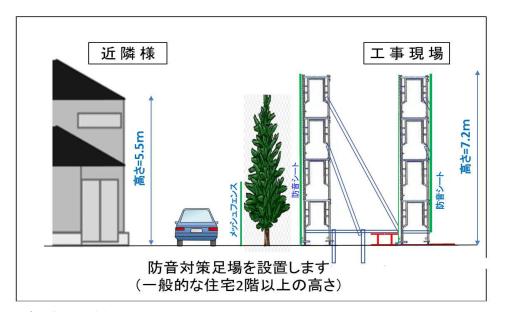
新築工事になってからはほぼ近隣からのクレームは無く、近隣対策に寄与してる。



現場側と近隣側の両面防音シート張り



騒音、振動系を設置し日常管理



送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名株式会社大林組担当者名上田晴彦連絡先090-8542-3801

好事例 名称	柵っとバリケード
現場名	オークマ株式会社 エンジニアリングセンター及びイノベーションセンター建設工事

(1)提案の区分

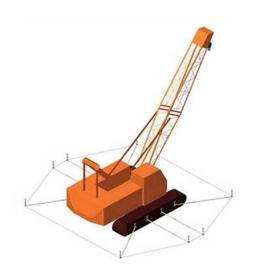
安全管理

(2)提案の内容

クローラクレーン(揚重機)の重機旋回内立入禁止区画の簡易化。

(3)改善案(効果)

移動後の区画整備の手間も無くなり常時立入禁止が管理出来る。 設置、取り外しも誰でも簡単に可能で、万が一資材と接触しても復旧が安易。







送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

社 名 株式会社 大林組

担 当 名 者 上田晴彦

連 絡 先 090-8542-3801

好事例 名称	熱中症対策
現場名	オークマ株式会社 エンジニアリングセンター及びイノベーションセンター建設工事

(1)提案の区分

安全管理

(2)提案の内容

各所に熱中症対策設備と熱中症予防の表示

(3)改善案(効果)



外部足場への掲示



リアルタイムのWBTG値



各所に涼み部屋設備



AVA血管冷却





※改善案には写真・略図などを添付してください。



いつでも飲める清涼飲料水

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

 会
 社
 名
 株式会社
 大林組

 担
 当
 者
 名
 上田晴彦

連 絡 先 090-8542-3801

好事例 名称	構内インフラ(雨水・高圧ケーブル・汚水配管・給水配管)工事 における既設埋設物レーダー調査
現場名	オークマ株式会社 エンジニアリングセンター及びイノベーションセンター建設工事

(1)提案の区分

安全管理(埋設物)

(2)提案の内容

工場構内でのインフラエ事のためレーダー探査を実施し、既存埋設物接触破損トラブルの防止。 インフラエ事での埋設高さ、位置を調整し極力掘削面積を少なくした。

(3)改善案(効果)

既設インフラ損傷なし

地中埋設物探査装置

地中埋設物探査では、 地中埋設物探査では、 地中埋設管探査地中レーダユーティリティスキャン スマート (キーテック) を 使用する



地下埋設管探査地中レーダユーティリティスキャン スマート (キーテック) 使用 (寸法): 490×560×320mm・15kg

電磁波レーダの原理

電磁波レーダーのアンテナから地中に向けて発射された電磁波は、伝機媒体となる土やコンクリートなどと電気的性質の異なる箇所、例えば埋設管、空洞などの物体または地層などの境界面で反射される。その反射波が再び地表に戻り受信アンテナに到達するとき、その往復時間から反射物体までの距離を計算できる。実際の探査では図ー1 に示すようにアンテナを移動しながら測定することにより、反射物体の水平位置を知ることができる。

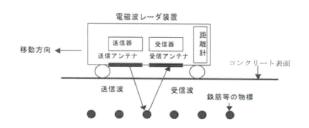


図-1 電磁波レーダーの測定原理





※改善案には写真・略図などを添付してください。

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会 社 名 株式会社 大林組

担 当 者 名 高宮伸太郎

連 絡 先 090-1418-9599

好事例 名称	屋根工事 屋根折版横持運搬の効率化
現場名	オークマ株式会社 エンジニアリングセンター及びイノベーションセンター建設工事

(1)提案の区分

安全管理

(2)提案の内容

屋根折版横持運搬の効率化(作業負荷低減)

(3)改善案(効果)

従来の人力による運搬でなく、折版上に設置されたレールを使用して運搬することにより

- 労務削減及び作業員の作業負荷低減
- ※参考 従来の人力運搬:@5~6mに1人 レールにより運搬:10~15mに1人(風等の条件による)
- ・躓き転倒リスク低減



レールによる運搬状況



レール及び台車

- ・後手に持つので作業姿勢 バランスが悪い
- ・人数が必要
- ⇒躓き転倒リスク高い



従来の人力での運搬状況

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 鹿島建設株式会社担当名 門田 有城連絡先 052-485-9460

好事例 名称	地這い線を無くす仮設配線ラック
現場名	(仮称)河合塾学園名駅TSIT校移転計画

(1)提案の区分

安全管理

(2)提案の内容

場内電源配線の地這い線を無くす目的で、天井吊ボルトを利用し配線ラックを設置。 仮設配線を容易に架空化できる設備を設けることで、地這い線による点灯災害撲滅を目指す

(3)改善案(効果)

分電盤と作業通路配置から、作業通路を配線が横断する箇所と特定し、常設のラックを 設置することで、今まで「地這い線で通路を横断しない」とルール化しても守られにくい 配線の架空化がほぼ守られるようになり、作業通路は安全に通行できる状況の維持が 達成された。





送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 鹿島建設株式会社担当名 門田 有城連絡先 052-485-9460

好事例 名称	「所長の目」カメラの設置
現場名	(仮称)河合塾学園名駅TSIT校移転計画

(1)提案の区分

安全管理

(2)提案の内容

現場所長がその日指定した作業については、ポータブルウェブカメラを設置しながら作業を 行うことをルールとしている。危険作業や注視が必要な作業を常時管理することができる。

(3)改善案(効果)

カメラにて常時監視されているという事が技能者の緊張感を高め、不用意な不安全行動や手順の逸脱行為を行わないようになり、技能者の安全意識向上につながった。





送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 鹿島建設株式会社担当名 門田 有城連絡先 052-485-9460

好事例 名称	簡易足場転倒災害防止対策
現場名	(仮称)河合塾学園名駅TSIT校移転計画

(1)提案の区分

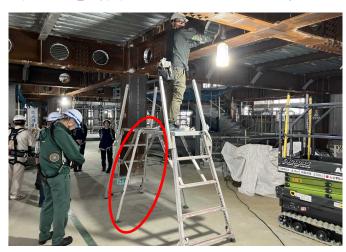
安全管理

(2)提案の内容

簡易足場の単独使用の際は転倒防止用アウトリガーの設置を義務化。災害発生件数が 減らない簡易足場による災害防止を目指す。

(3)改善案(効果)

簡易足場設置に際しひと手間増えることもあり、当初は設置漏れも多くあったが、繰り返し 指導することで現在は浸透してきている。アウトリガーを設置することが技能者に対して、 どちら側に転倒しやすいのかを意識させることにもつながっている。





送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 五洋建設株式会社担当名 新谷 亮太連絡先 052-304-7422

好事例 名称	熱中症対策
現場名	共立マテリアル新築工事

(1)提案の区分

現場の安全管理

(2)提案の内容

- ①熱中症対策室に製氷機・冷水器・塩飴等・OS-1・暑熱対策AIカメラを設置
- ②ミストシャワーを設置
- ③WBGT値表示と音声による注意喚起を行った
- ④安値で購入できるポカリスウェット専用の自販機を設置
- ⑤熱中症対策啓蒙ポスターを朝礼看板・詰所に表示

(3)改善案(効果)

- ・熱中症対策室をゲート横に置く事により作業員の目に触れやすい状況を作った それにより熱中症対策に対する意識の高揚に繋がっている
- ・AIカメラで熱中症のリスクを可視化できた





送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 五洋建設株式会社担当名 新谷 亮太連絡先 052-304-7422

好事例 名称	ウェブカメラによる安全・防犯
現場名	共立マテリアル新築工事

(1)提案の区分

業務の効率化を行い事務所からの安全管理

(2)提案の内容

・現場に複数台のウェブカメラを設置して現場を確認できるようにした

(3)改善案(効果)

- ・事務所から現場の状況を確認し、危険リスクの早期発見と対策に繋がっている
- ・休日でも携帯やipadで確認できるため、大雨や台風などの監視が行える
- ・現場へ行く時間を削減することが出来るため、職員の労力を削減できる
- ・録画機能により防犯対策になる



送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 五洋建設株式会社担当名 新谷 亮太連絡先 052-304-7422

好事例 名称	海への放流水の濁度・PH管理装置の設置
現場名	共立マテリアル新築工事

(1)提案の区分

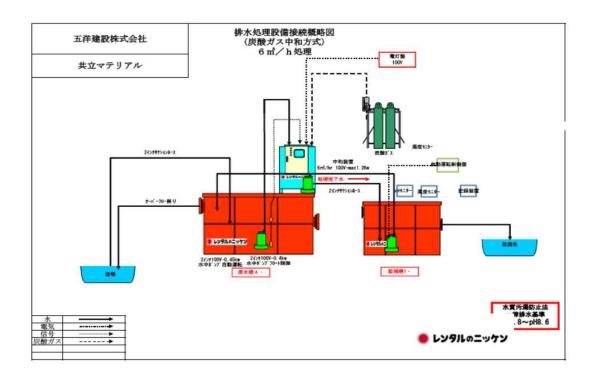
環境管理

(2)提案の内容

基礎工事の際の地下水・雨水を海へ放流するため、濁度・PH管理装置で数値を管理した。 基準値を超えた場合、放流が自動的に止まると共にメールで職員に連絡が来るようにした。

(3)改善案(効果)

- ・基準値を超えた場合、放流が自動的に止まるため誤って放流されることを防げた。
- ・職員にメールが届くため速やかに対応することが出来た。



送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 清水建設株式会社担当者名 大槻和浩連絡先 052-838-6377

好事例 名称	職長会結成による現場運営の円滑化
現場名	名市大病院 救急・災害医療センター(仮称)新築工事

(1)提案の区分

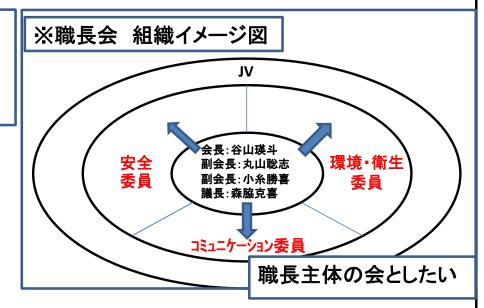
安全・環境・衛生 管理

(2)提案の内容

- 現場で職長会を結成
- ・安全委員、環境・衛生委員、コミュニケーション委員の3つの委員から構成され、それぞれパトロール等の活動を実施

※職長会の活動目的

- ~ソフト面~
- ・現場の風通しを良くする
- ・コミュニケーションの活性
- ~ハード面~
- ・職場環境の美化・改善
- ・現場の安心・安全協議会



(3)改善案(効果)

・職長会を結成することで、業者間のコミュニケーション活性化され、現場運営の円滑化に効果を発揮している。



熱中症対策のポカリ配り



熱中症対策の塩飴配り(季節に合わせてチョコやカイロ配りも行いました)



ゲート前に立っての挨拶運動



職長のプロフィール掲示(コミュニケーションのきっかけづくり)

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 清水建設株式会社担当名 大槻 和浩連絡先 052-838-6377

好事例 名称	SRC梁配筋を地組し、足場上での作業リスクを軽減
現場名	名市大病院 救急・災害医療センター(仮称)新築工事

(1)提案の区分

現場安全環境管理

(2)提案の内容

- SRC梁の配筋作業を、安定した地盤上で行うことで 足場上で長尺物を扱うことによる、墜落転落災害の発生リスクを軽減した。
- 梁部材ごとに鉄筋材を間配ることで、運搬が容易になり、 工程を短縮することができた。
- 建方計画に合わせ地組ヤードを配置し、敷地を有効利用することで 一度に多くの資材を搬入することができ、搬送トラックのCo.2削減に寄与した。

(3)改善案(効果)



●SRC梁地組ヤードの全景 空きスペースを有効利用し、ヤード計画を行った



●鉄板上地組ヤード 大型の梁は主筋径も大きく、配筋量も多いが 安定した地盤上で安全に配筋作業をすることができた。

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 清水建設株式会社担当名 大槻 和浩連絡先 052-838-6377

好事例 名称	連続コア及びワイヤソー工法による既設壁撤去
現場名	名市大病院 救急・災害医療センター(仮称)新築工事

(1)提案の区分

環境管理

(2)提案の内容

通常の斫り工法だと交通局、駅利用者に騒音、振動、粉塵災害の影響が懸念されたので 既設RC壁の上部を連続コア抜きで行い下部をワイヤソー工法にて撤去することで 騒音、振動、粉塵の影響を低減

(3)改善案(効果)

通常の斫り工法に比べ騒音、振動、粉塵の影響を低減できた 名古屋市交通局及び駅利用者よりのクレームもなかった



上部連続コア施工状況



ワイヤーソー施工状況

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 清水建設株式会社担当者名 大槻和浩連絡先 052-838-6377

好事例 名称	現場内の熱中症対策
現場名	名市大病院 救急・災害医療センター

(1)提案の区分

環境衛生管理

(2)提案の内容

朝礼会場周辺に熱中症指数看板や緊急時の対応方法の掲示板を設置し熱中症リスクの視える化を図り、製氷機の設置や各休憩所に熱中飴や応急セット等を配置して熱中症リスクの低減を図っている。ほかにも、場内に設置している自販機の割引や職長会活動の一環で熱中飴の配布や、朝礼終了後の麦茶やスポーツドリンクといった飲み物の配布運動を行い、積極的な水分補給を促している。

(3)改善案(効果)











送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

 会
 社
 名 清水建設株式会社

 担
 当
 者
 名 大槻
 和浩

連 絡 先 052-838-6377

好事例 名称 仮囲へのひと工夫で現場(建設業)のイメージアップ

現場名

名市大病院 救急・災害医療センター(仮称)新築工事

(1)提案の区分

環境改善(イメージアップ)

(2)提案の内容

- 1. ラッピングによる仮囲周辺のイメージアップ
- 2. 仮囲の一部をディスプレイ化し、季節ごとの飾りつけを行い通行人とのコミュニケーションを図る ⇒以上の取組を通して、建設現場(業界)に抱く危険や汚いなど、ネガティブな印象ではなく、 社会貢献度が高くやりがいがあるなどのポジティブな印象を与えるねらい

(3)改善案(効果)



← 1. 地下鉄出入口に近いこともあり、地域性と 親しみやすい色調・柄でラッピング 殺風景な仮囲と異なり、周辺の雰囲気向上 に寄与している

2. ディスプレイ内に既設の飾りつけを実施。 - 7月には発注者にも協力いただき、七夕の 短冊づくりに共同で取り組む クリスマスには写真を撮っていかれる方もいて 現場と通行人の心の繋がりができている



送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 戸田建設株式会社名古屋支店担当者名 縄田光雄

0562-57-5605

先 TEL

連

絡

好事例 名称 STOP!熱中症 クールワークキャンペーンに対する取り組み	+
--------------------------------------	----------

現場名

新小嶋病院建設事業建築工事

(1)提案の区分

環境管理

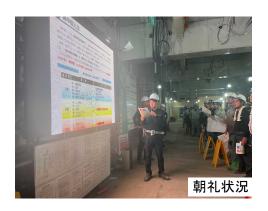
(2)提案の内容

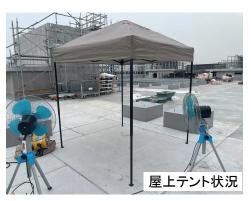
熱中症対策への現場取組状況

- ・新築建物内に朝礼会場を設置、熱中症予防教育の実施
- ・新築建物内に休憩所を設置、経口補水液を常備。
- ・屋上にはテントと、扇風機、送風機を設置
- ・各階にスポットクーラーを設置

(3)改善案(効果)

作業員の熱中症対策に対する意識向上 熱中症の予防と、作業効率の向上









送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 戸田建設株式会社名古屋支店担当名 縄田光雄連絡先 TEL0562-57-5605

好事例 名称	建設技能者向けポイントサービス『ビルダーズポイント』を採用
現場名	新小嶋病院建設事業建築工事

(1)提案の区分

環境管理、建設業の魅力向上

(2)提案の内容

ビルダーズポイントの推進と活用方法

- ・職長会活動、イベントの表彰の景品としてビルダーズポイントを付与。
- ・もらったポイントをPayPayに変換して、現場設置の自販機で利用できる。

(3)改善案(効果)

作業員が職長会や、安全教育などの行事に積極的に参加 建設業界の魅力化と、安全意識の向上









職長会イベント



送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

 会
 社
 名 戸田建設株式会社名古屋支店

 担
 当
 者
 名 縄田
 光雄

好事例 名称 現場ホームページを作成し、工事の進捗状況を発信

現場名

新小嶋病院建設事業建築工事

(1)提案の区分

建設業の魅力向上

(2)提案の内容

現場ホームページの作成

- ・施主見学会や、上棟式の状況写真も掲載
- ・工事の進捗状況を、月毎に写真、タイムラプスで掲載

(3)改善案(効果)

病院関係者や患者さん含め、新棟竣工を待ち望んでいる方へのアピール 建設業界の魅力化と、若い労働人材の確保

新小嶋病院建設事業ホームページ





見学会





病室先行モデル



送り先 E-mail masaki.esaki@n-kokudo.co.jp

 会
 社
 名 日本国土開発㈱

 担
 当
 者
 名 江嵜 正樹

連 絡 先 080-690

好事例 名称	現場における熱中症対策
現場名	当知物流作業所

(1)提案の区分

現場における安全管理

(2)提案の内容

安全掲示板デジタルサイネージでの WBGT値を8:00、10:00、13:00、15:00 の作業開始前に表示、「見える化」による 熱中症対策注意喚起。



(3)改善案(効果)

現場作業員への熱中症注意喚起意識向上。 現場ルールであるWBGT値の確認及び 休憩、水分、塩分摂取時間の掲示促進。 職長会からの現場への希望事項として 製氷機、冷水器設置への波及へと繋がった









送り先 **E-mail** hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 東洋建設株式会社担当者名 堀優伽連絡先 080-9978-7413

好事例 名称	やすらぎ(ソーラーバイオトイレ)の設置
現場名	令和5年度葛木樋管新設工事

(1)提案の区分

環境管理 衛生管理

(2)提案の内容

ソーラーバイオトイレ(やすらぎ)はを設置した。

自己処理型水洗トイレであり、上下水道がなくても設置可能であった。

常流循環式トイレであり、汚水を一切出さずに洗浄水を再利用できた。

ソーラーパネルにて商用電力の不要、蓄電システムにて照明、エアコンの使用が可能であった。

(3)改善案(効果)

快適トイレを設置する現場が多くなってきたが、洗浄水の管理。電気の配線、排泄物の汲み取りなど 設置・管理に手間がかかるが、ソーラーバイオトイレ(やすらぎ)は管理が用意であった。

本現場では、女性用のトイレ兼パウダールームとして使用しているため、

女性が心休まる場所を作り、働きやすい現場づくりに活かされた。









送り先 **E-mail** hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 東洋建設株式会社担当名 堀優伽連絡先 080-9978-7413

好事例 名称	BIM/CIM活用
現場名	令和5年度葛木樋管新設工事

(1)提案の区分

安全管理

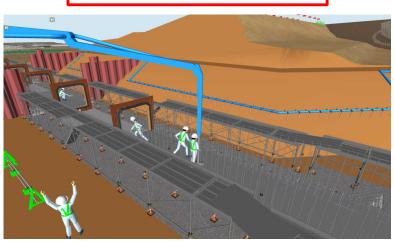
(2)提案の内容

安全教育訓練や新規入場者教育時に、ゴーグルを用いてBIM/CIMモデルの中に入り込むVR体験やiPadを用いて現実にBIM/CIMモデルを投影するARを確認し、危険なポイントや施工方法の検討等に活かした。

(3)改善案(効果)

モデルにて施工状況や、完成した時の状況が誰でも理解できるためとてもわかりやすい。 若手技術者や外国人労働者に対して、作業手順の確認が容易であり、作業性の向上や、安全意識向上 に寄与した。

BIM/CIMモデル(底版打設状況)



VRゴーグル



AR



送り先 **E-mail** hamajima@nikkenren.or.jp

 会
 社
 名
 徳倉·石橋·木村JV

 担
 当
 者
 名
 佐合
 敏秀

 連
 絡
 先
 090-6617-1080

好事例 名称 美観に富んだ外観で働きたくなる現場事務所の設置

第2衣浦幹線第1工区(その1)配水管布設工事

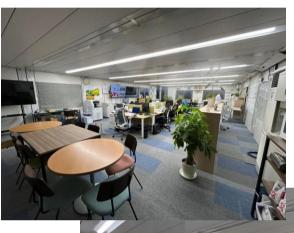
(1)提案の区分

現場名

現場の環境改善

(2)提案の内容

毎日働く工事事務所をちょっとだけ快適に。







(3)改善案(効果)

- ・発注者訪問時の好印象
- ・現場見学会での高評価
- ・快適な執務環境によるストレス軽減
- ・職場への帰属意識の強化
- ・近隣住民からの信頼獲得
- ・企業ブランドの向上
- ・モチベーションの向上
- ・ワークライフバランスの改善

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

社 名 徳倉・石橋・木村JV 担 当 者 名 山田 貴也 連 絡 先 0566-95-5524

好事例 名称	IDタグを活用した入退管理システム
現場名	第2衣浦幹線第1工区(その1)配水管布設工事

(1)提案の区分

安全管理

(2)提案の内容

坑内にいる作業員(IDタグ)の位置を把握するシステムです。 タグを感知するIDリーダーを立坑、立坑から200m地点、 400m地点・・・、後続台車、切羽に設置し、タグがIDリーダーに

【IDタグをヘルメットに取付】



(3)改善案(効果)

立坑の入り口や、現場事務所、中央管理室に入退管理システムを映すモニターを設置し、

一目で坑内に作業員が何人、今どこにいるかがわかる。

また、バッテリー台車にもIDタグを取付、いまどこを走っているかが確認できる。

これにより、バッテリー台車との接触災害防止に役立っている。

【立坑上にモニター設置】



【入退管理システム】



※改善案には写真・略図などを添付してください。

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

 会
 社
 名
 徳倉・石橋・木村JV

 担
 当
 者
 名
 山田 貴也

 連
 絡
 先
 0566-95-5524

好事例 名称	レーザースキャナーを使用した吊り荷直下の人払い
現場名	第2衣浦幹線第1工区(その1)配水管布設工事

(1)提案の区分

安全管理

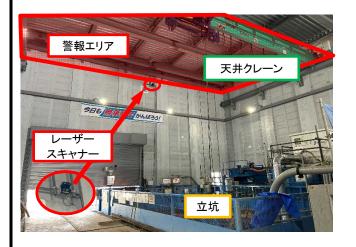
(2)提案の内容

レーザースキャナーが障害物を検知できることを利用し、立坑上周辺を警報エリアに設定し、 その中に天井クレーンが入ると立坑下に設置した回転灯警報機が作動し、 立坑下の作業員に天井クレーンが近づいていることを知らせる。

(3)改善案(効果)

立坑下では、天井クレーンが近づいてきていることに気づくこと難しく、立坑上から声をかけても、 周囲の設備の騒音で声が届きづらいが、回転灯警報機が鳴ることで、早い段階で気が付くことができる。 そのため、天井クレーンの吊り荷直下に立ち入ることを防ぐことができる。

【防音ハウス内】



【立坑下】



送り先 **E-mail** hamajima@nikkenren.or.jp

 会
 社
 名
 徳倉·石橋·木村JV

 担
 当
 者
 名
 佐合
 敏秀

 連
 絡
 先
 0566-95-5524

好事例 名称	デザイン工事説明板及びデジタルサイネージ
現場名	第2衣浦幹線第1工区(その1)配水管布設工事

(1)提案の区分

(2)提案の内容

デザイン工事説明板及びデジタルサイネージ・緑化花壇の設置により工事現場のイメージアップをした。 デジタルサイネージには、現在の気温、天気予報、現場の状況写真を流している。









(3)改善案(効果)

土日祝日は、近くの油ヶ淵水辺公園に来られる人々の通行があり、足を止めて見ている人が多く 大変好評である。

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

 会
 社
 名
 飛島建設株式会社

 担
 当
 者
 名
 地下鉄新瑞橋駅(作) 加藤一郎

 連
 絡
 先
 090-2577-1870

好事例 名称	デジタルサイネージの活用による全体作業スケジュールの周知
現場名	新瑞橋駅の施設改良工事(一般土木工事)(週休2日制)

(1)提案の区分

安全管理

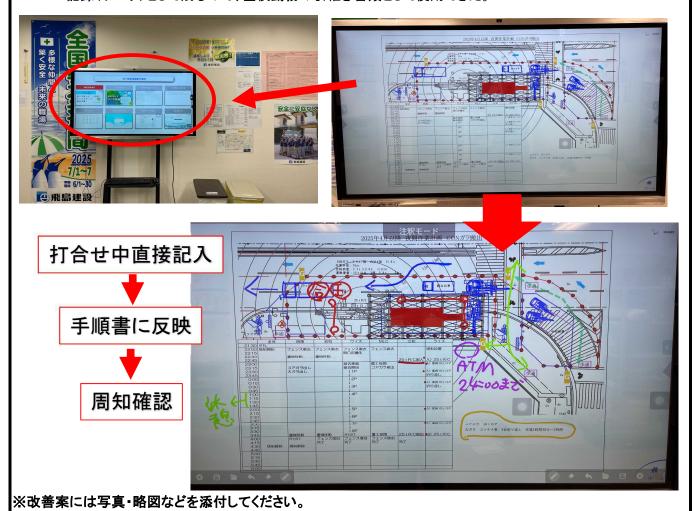
(2)提案の内容

前日打合せ内容を朝礼時に周知確認する。当時変更点は、記載し手順書として活用する。

(3)改善案(効果)

各業者間の連携と時間管理を同時に確認でき、円滑に作業を開始できる。

細かい変更、追加作業でも、タイムスケジュールを把握できるので、調整をすぐに行うことができた。 記録(データ)として残るので、昼夜勤務の引継ぎ書類として使用できた。



送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

 会
 社
 名
 飛島建設株式会社

 担
 当
 名
 地下鉄新瑞橋駅(作) 加藤一郎

 連
 絡
 先
 090-2577-1870

好事例 名称	ウェアラブルエアコンで熱中症対策
現場名	新瑞橋駅の施設改良工事(一般土木工事)(週休2日制)

(1)提案の区分

安全管理

(2)提案の内容

ベスト本体が冷却され、効率よく人体の温度を調節する。

(3)改善案(効果)

外気温に影響されず、人体の冷却を行えた。 ファン式と比べると、汗を必要以上に出さずに体温調節を行えた。 瞬間冷却なので、作業開始と同時に冷却効果を実感できた。



ウェアラブルエアコン 重量:3.3kg

バッテリー式(交換)

6Ah:約2時間稼働 温度設定:10~25度







※改善案には写真・略図などを添付してください。

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

 会
 社
 名
 飛島建設株式会社

 担
 当
 名
 地下鉄新瑞橋駅(作) 加藤一郎

 連
 絡
 先
 090-2577-1870

好事例 名称	緊急搬送用担架(吊上げ可能)を用いた救助訓練の実施
現場名	新瑞橋駅の施設改良工事(一般土木工事)(週休2日制)

(1)提案の区分

安全管理

(2)提案の内容

避難救護訓練時に担架(吊り上げ可能)を用いて訓練を行う。

(3)改善案(効果)

担架(吊り上げ可能)の使用手順の周知確認を行えた。 人力運搬、滑らしての運搬の手順を現地で確認できた。 担架固定方法を事前に確認できた。









送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

 会
 社
 名 西松・TSUCHIIYA JV

 担
 当
 名 宮西 昭宏

 連
 絡
 先 0565-50-5314

好事例 名称	作業中の視環境、空気環境、音環境の管理
現場名	矢作川総合第二期農地防災事業北部併設水路(上流)建設工事

(1)提案の区分

環境衛生管理

(2)提案の内容

散水による粉じん防止

換気設備の設置

防音壁内においてLED照明の設置

(3)改善案(効果)

・散水により粉じん、夏季には熱中症対策になっています。



・換気設備設置により場内換気が円滑に行われています。





・LED照明の設置により、場内通路、足元の照度が確保されています。





送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

 会
 社
 名 西松・TSUCHIIYA JV

 担
 当
 名 宮西 昭宏

 連
 絡
 先 0565-50-5314

好事例 名称	建設技能者の身体負担・労力軽減
現場名	矢作川総合第二期農地防災事業北部併設水路(上流)建設工事

(1)提案の区分

安全管理

(2)提案の内容

盛土工、切土工へのICT建機の導入

(3)改善案(効果)

・ICT建機の導入により、測量作業の軽減、重機接触事故の低減が図られています。





送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

 会
 社
 名 西松・TSUCHIIYA JV

 担
 当
 名 宮西 昭宏

 連
 絡
 先 0565-50-5314

好事例 名称	外国人技能者の就業に配慮した取り組みの実施
現場名	矢作川総合第二期農地防災事業北部併設水路(上流)建設工事

(1)提案の区分

安全管理

(2)提案の内容

外国語表記の安全看板やパンフレットの設置 外国語の視聴覚教材による教育

(3)改善案(効果)

・母国語の安全看板設置により現場配置、安全ルール等の周知が図られています。



・外国語の視聴覚教材による教育(新規入場時、ベトナム字幕の社長メッセージ視聴)により トップからの安全に対しての思いが伝わっている。



送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

 会
 社
 名 西松・TSUCHIIYA JV

 担
 当
 名 宮西 昭宏

 連
 絡
 先 0565-50-5314

好事例 名称	外国人技能者の就業に配慮した取り組みの実施
現場名	矢作川総合第二期農地防災事業北部併設水路(上流)建設工事

(1)提案の区分

環境衛生管理

(2)提案の内容

熱中症対策(設備対策・報告体制の周知等)

(3)改善案(効果)

・朝礼掲示板に熱中症発症時の連絡先を掲示し、周知が図られています。



•各所に熱中症対策設備を設置し、熱中症を講じています。

カナリアによる各作業員毎への熱中症管理







スポーツドリンク・氷の常備



※改善案には写真・略図などを添付してください。

スポットクーラー設置



エアコン付休憩室の設置





■ ニュースレター

「Sigfox カナリア」を 2025 年 6 月より、全建設現場に導入 ~暑熱環境下での作業従事者における熱中症撲滅に貢献~

西松建設株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:細川 雅一)は、Biodata Bank 株式会社 (本社:東京都渋谷区、代表取締役:安才 武志)と共同開発した、通信機能付き熱中症対策ウェアラ ブルデバイス「Sigfox カナリア」を、2025 年 6 月より全国の当社建設現場へ導入しました。

当社は、熱中症対策を一層強化し、現場従事者の熱中症予防を徹底します。

■開発の経緯

厚生労働省が 2025 年 6 月より職場の熱中症対策を罰則付きで義務化しました。建設現場における熱中症の発症は非常に多く、その対策は喫緊の課題となっております。

当社は、建設現場の熱中症発生を削減するため、従来型の熱中症対策ウェアラブル機器の導入をは じめ、作業場での WBGT 値の計測管理や熱中症対策ハウスの設置など、多くの施策を実施してまいり ました。しかし、通信機能がないウェアラブル機器は着用者本人への通知に限られ、通信機能があっ てもスマートフォンとの連携や頻繁な充電作業が必要な機器は、建設現場での運用において課題があ りました。

Biodata Bank 社は、深部体温推定技術により熱中症発生を未然に検知するウェアラブル機器「カナリア」を 2020 年より提供しており、その高い検知能力と手軽な導入手順により高い評価を得てきました。しかし、現行のカナリアは通信機能が無く、通知は着用者本人に限られていました。このため、現場管理者のニーズでは、リアルタイムで着用者の体調を把握し、迅速な対応を可能とする機能が求められていました。

このニーズに応えるため、当社は Biodata Bank 社と共同で、2022 年から「カナリア」に LPWA(省電力広域)ネットワーク「Sigfox」の通信機能を付加した「Sigfox カナリア」の開発を開始しました。 2024 年夏季に、実証機 500 台を当社施工中の 20 現場において実証試験を実施したところ、着用者の体調管理を管理者がフォローする機能が付加できたことで、対象者の熱中症発生件数ゼロ(深部体温起因)を達成し、高い有効性を確認しました。





■Sigfox カナリアの主な特長

「Sigfox カナリア」は、建設現場の過酷な環境下でも安定して運用できるよう、以下の特長を備えています。

① リアルタイムで作業員の状態を把握可能 管理者が屋外従事者の状態をリアルタイムに把握・監視でき、熱中症発生を未然に防止すること が可能。

② スマートフォン連携不要 Sigfox ネットワークを通じて直接データを送信するため、着用者個人のスマートフォンとの連携が不要。

③ 利用期間中、充電不要

低消費電力設計により、利用期間中の充電が不要なため、現場での手間を大幅に削減(メーカ保証期間:3カ月間 ※1日8時間の作業時間でアラート発報2回の場合)。

④ 簡単登録

機器に記載されたQRコードを読み取るだけで簡単に着用者の情報を登録でき、管理者への通知設定も一括して情報登録することが可能。

■今後の展開

当社は、Sigfox カナリアの導入をはじめ、様々な熱中症削減体制の環境づくりを積極的に推進し、 建設現場における屋外従事者の熱中症リスクを最小限に抑え、安全で健康的な労働環境の実現を目指 します。

さらに、将来的には建設業界のみならず、暑熱環境下での作業がある他業界へ、Sigfox カナリアの普及を進め、熱中症撲滅に貢献することを目指してまいります。

■本件に関するお問い合わせ先

西松建設株式会社 地域環境ソリューション事業本部

担当:鶴田、坂口

〒105-6407 東京都港区虎ノ門一丁目 17番1号 虎ノ門ヒルズビジネスタワー

TEL: 03-3502-0227

Mail: info res@nishimatsu.co.jp

以上

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

 会
 社
 名 三井住友建設

 担
 当
 名 保田健

 連
 絡
 先 0567-69-5583

	好事例 名称	クラウド監視システムによる水質管理
	現場名	東名阪自動車道(特定更新等)佐屋高架橋(下り線)床版取替工事

(1)提案の区分

環境対策

(2)提案の内容

現場で発生濁水に対し、循環型pH処理機を配置することで、排出基準を満たすまで自動循環処理を繰り返し、異常値が検出された際は、放水を停止するシステムを導入した。また放水前の水質をリアルタイムで監視・通報するシステム(わかるくん)を導入した。

(3)改善案(効果)

基準値以上の水質が検出された際、機械が自動的に停止し、速やかにJV職員へ通知が届くことで、河川への濁水流出を未然に防ぐことができる。





送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 三井住友建設担当者名 保田健連絡先 0567-69-5583

好事例 名称	デジタルサイネージを活用した危険予知活動の導入
現場名	東名阪自動車道(特定更新等)佐屋高架橋(下り線)床版取替工事

(1)提案の区分

安全管理

(2)提案の内容

朝礼時、危険予知活動の一環として、安全看板に設定された大型のデジタルサイネージを活用し、 過去に発生した災害事例の発生原因・対策の紹介を行い、当日の作業内容に類似する危険性が 潜んでないか、安全対策は行われているかの注意喚起を行っている。

(3)改善案(効果)

過去の災害事例の原因・対策の紹介をすることで、危険予知活動のマンネリ化を防ぎ、 安全意識の向上を行っている。

過去の災害事例の発生原因・対策の紹介



送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 三井住友建設担当名 保田健連絡先 0567-69-5583

好事例 名称	クレーンブームの3D位置監視システムの導入
現場名	東名阪自動車道(特定更新等)佐屋高架橋(下り線)床版取替工事

(1)提案の区分

安全管理

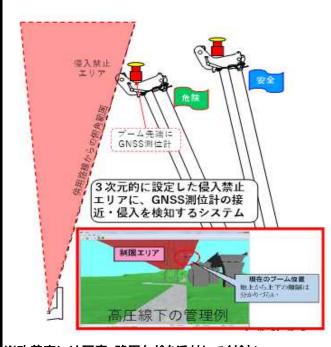
(2)提案の内容

大型クレーンを使用し、共用路線付近に増設桁を架設する際、クレーンのブーム先端に 3D位置監視システムを装備することで、共用路線の俯角範囲へのクレーンブーム及び 吊り荷の侵入を防止する。

(3)改善案(効果)

クレーンオペレーターは、作業中に危険エリアへの 接近に対する警告音を確認することで、共用路線の 府拡範囲への侵入を未然に防止することが出来るた め、安全に施工を行うことが出来た。

3Dクレーンブーム位置監視システム







※改善案には写真・略図などを添付してください。

送り先 E-mail hamajima@nikkenren.or.jp

会社名 三井住友建設担当者名 保田健連絡先 0567-69-5583

好事例 名称	ウェブカメラの導入
現場名	東名阪自動車道(特定更新等)佐屋高架橋(下り線)床版取替工事

(1)提案の区分

安全管理

(2)提案の内容

事務所とヤードが離れているため、現場の状況をリアルタイムで監視するすることのできるウェブカメラを導入した。

(3)改善案(効果)

360° カメラを現場各所に配置することで、現場の進捗の確認や休日の防犯対策、 自然災害発生時の遠隔による現場状況の確認が出来るようになった。

